アメニティデザイン企業

DAIKEN

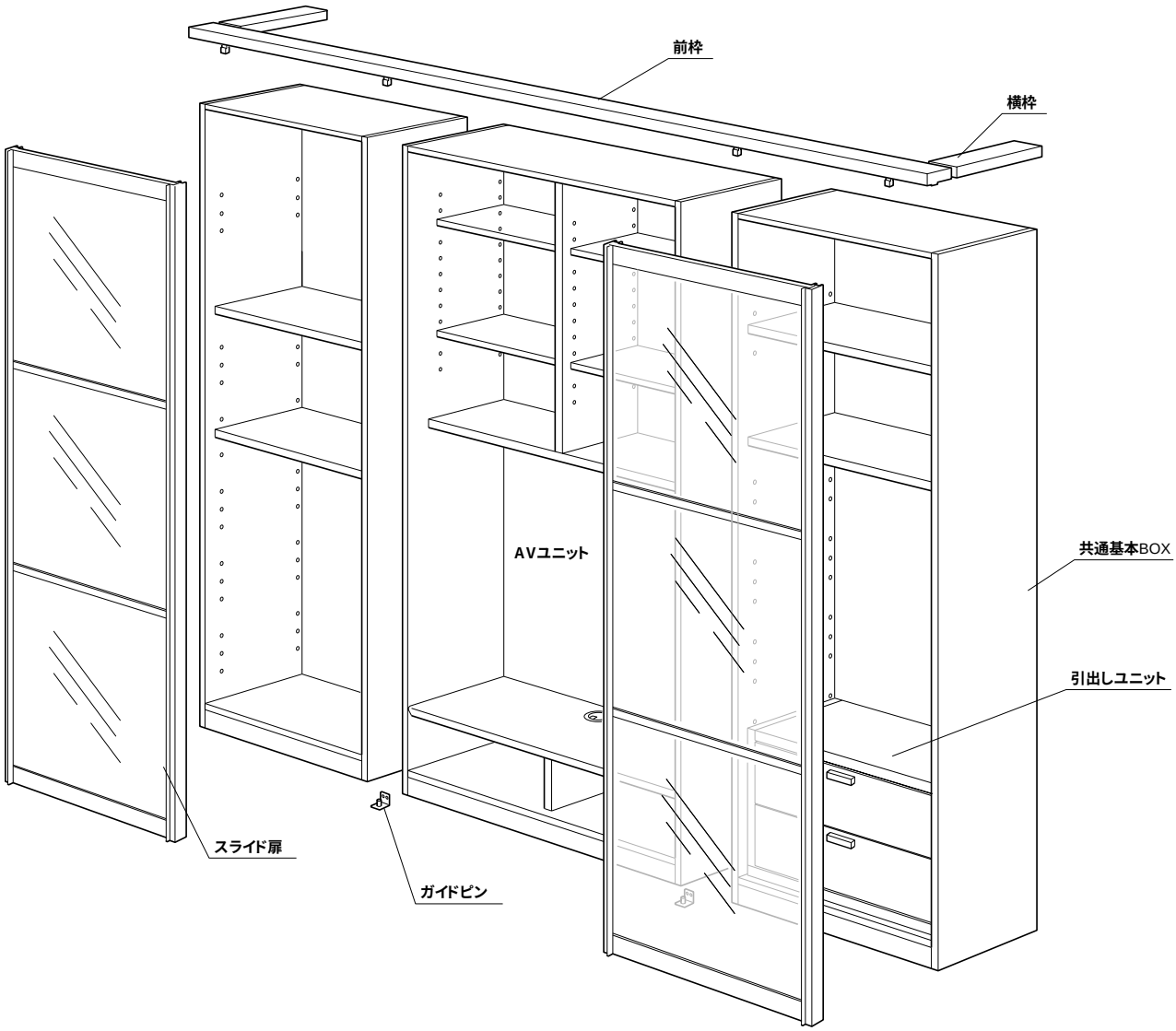
施工説明書
取扱説明書

施工業者様用

お施主様用

※この説明書には、使用上のご注意等が記載されています。
必ず説明書をお施主様にもお渡しください。

INOMAシリーズ リビング収納トールタイプ



工務店様へ 本説明書は、施工後必ずお施主様にお渡しください。

この取り扱い説明書には、施工上重要な項目が記載されています。
施工の前によく読み、手順通りに正しく施工してください。

⚠注 意 施工説明書本文に出てくる注意事項の部分は、施工前に注意深く読み、よく理解してください。

大建工業株式会社

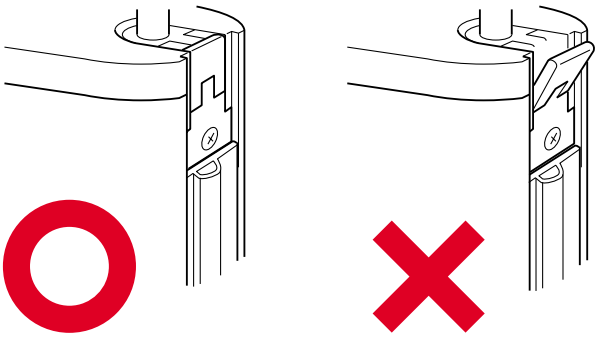
⚠ 施工上注意

ダイケンINOMAシリーズリビング収納トールタイプを長期間安全に使えるよう、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

●この商品は**一般住宅用の室内用**です。
他の用途へのご使用はおやめください。

●上枠と扉はボックスの水平・垂直を確認してから取り付けてください。
―― 扉が閉まりにくくなったり、ボックスとの間にスキマができる原因となります。

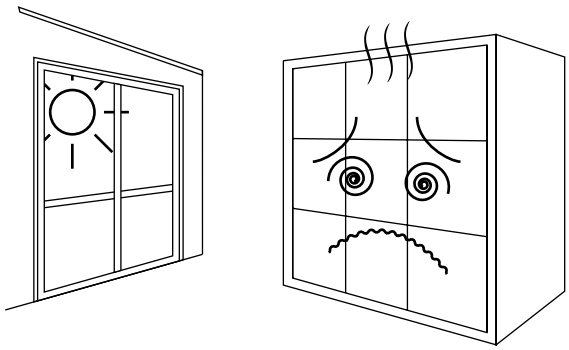
●上吊車の扉への差し込みは確実に行ってください。差し込みが不十分ですと、扉がはずれてしまい危険です。



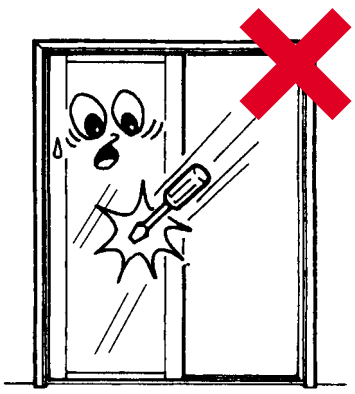
●照明灯、ストーブ等を近づけすぎないでください。
―― 熱によるシート変色、ふくれ等の原因となります。

●扉を吊り込むまでの間、製品を立てかけたり、不安定な場所に置かないでください。
扉の反り・キズの原因になります。

●施工～引渡しの間、長時間直射日光が当たったり、室内が高温多湿になる場合は、扉の養生や室内の換気を行ってください。
扉が反る原因になります。



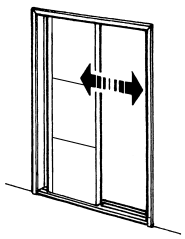
●扉・枠及び金具、アクリルに工具などをぶつけたり、運搬時にひきずらないようにご注意ください。
―― 傷をつけるおそれがあります。



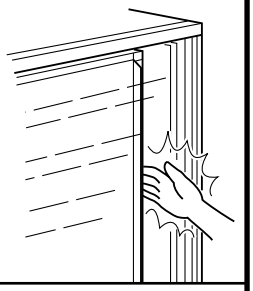
⚠ 使用上注意

本製品を安全に、また末永くご愛用していただくためにご使用前に必ずよく読み、正しい使用法・使用上の注意事項をよく理解してください。この取扱説明書は、いつでも利用できるように、大切に保管してください。

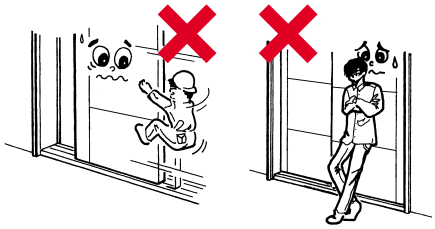
●扉の開閉は、静かに行ってください。乱暴に扱うと扉が破損したり脱落する恐れがあります。



●扉に指をはさまないよう、引手を持って正しく操作してください。
特に小さなお子様には十分ご注意ください。



●扉にぶつかったり、扉にもたれたりしないでください。扉が破損したり、脱落する恐れがあります。



●ストーブ等の熱源を近づけないでください。扉が反ったり、表面がゆがんだりすることがあります。

⚠ 警　告

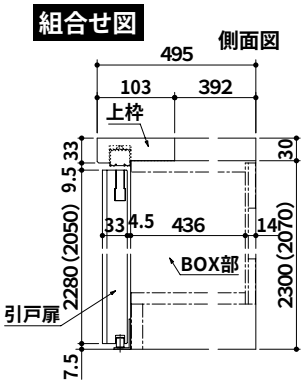
◆壁への固定を確実に行って下さい。
（固定が不完全な場合、転倒や脱落等によりケガをする場合があります。）
◆扉の吊り込みは確実に固定して下さい。
（固定が不完全な場合、扉の脱落等によりケガをする場合があります。）
◆ユニットの連結は確実に行って下さい。
（ユニットの連結が不完全な場合、転倒や脱落等によりケガをする可能性があります。）

施　工　上　の　ご　注　意

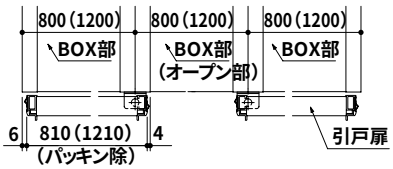
◆コンセント器具等は商品に含まれておりません。
あらかじめ使用用途に合わせて器具を用意してください。
◆電気配線工事は「電気設備技術基準」や「内線規程」に従って確実に行ってください。
◆コンセント器具等は指定の壁位置にあらかじめ設置しておくか、BOX裏板を加工し、取り付けてください。

納まり例・壁への固定

組合せ図



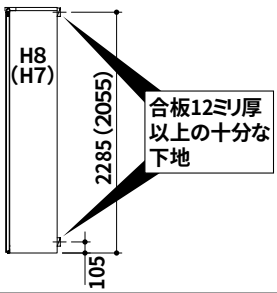
組合例（平面図）（S=1／7）



壁への固定

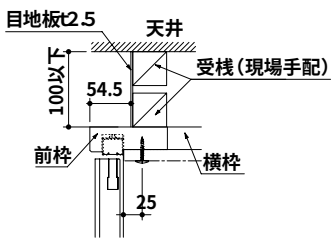
図の位置に、壁固定のための下地を配置し、
固定が確実におこなえるようにしてください

■壁固定用桟木の位置

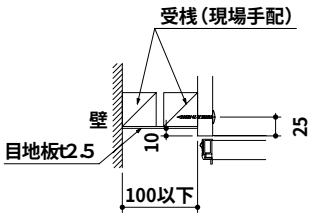


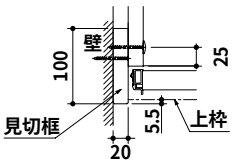
納まり図

●天井との納まり



●壁との納まり

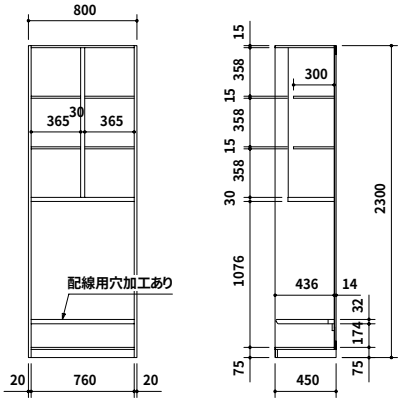




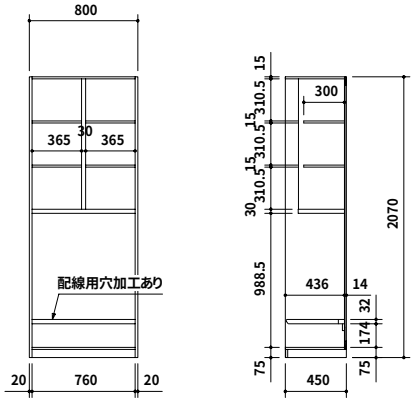
寸　法　図

AVユニット ※コンセント器具は現場手配、現場取付加工が必要です

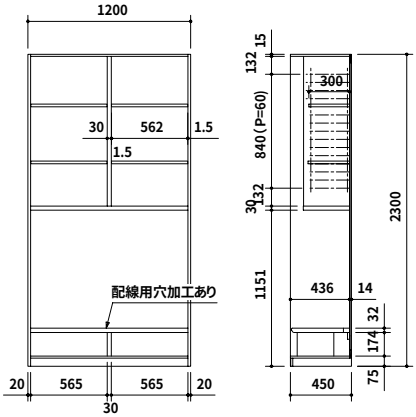
W3H8



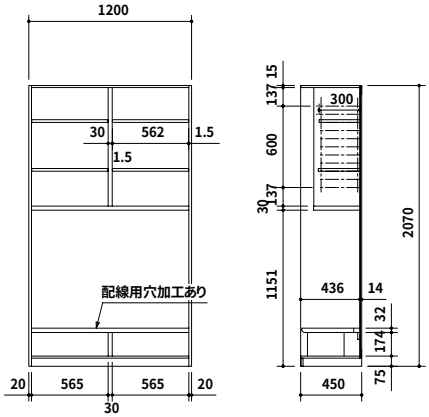
W3H7



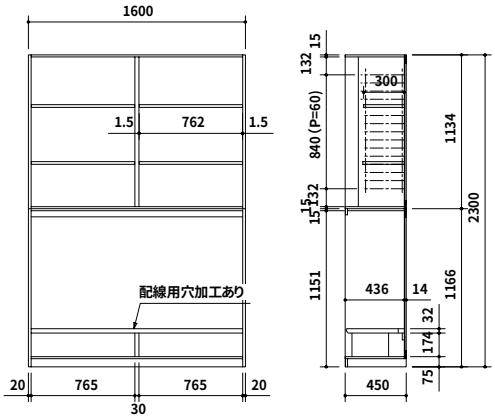
W4H8



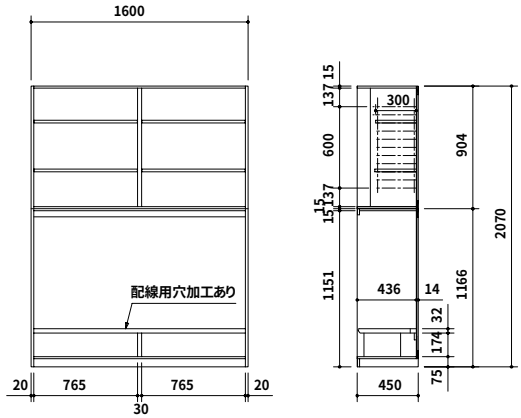
W4H7



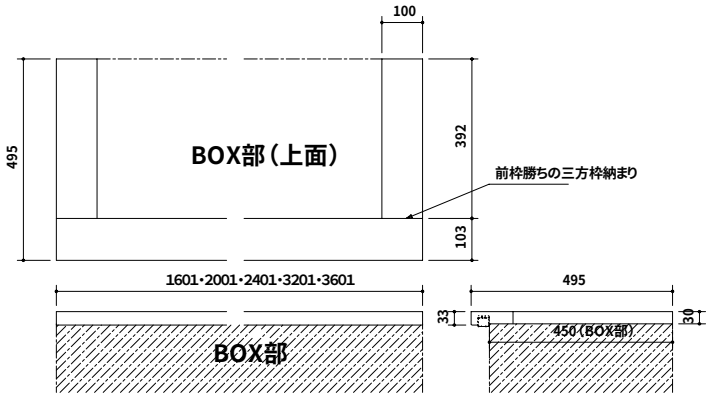
W6H8



W6H7



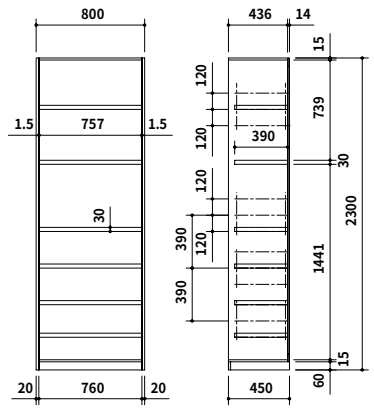
上枠



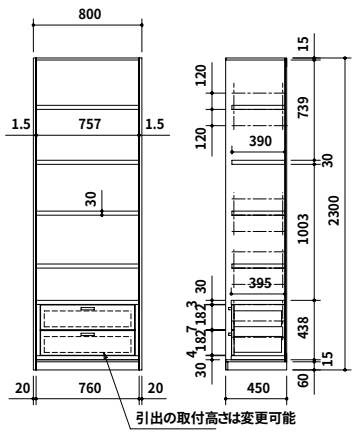
整理ユニット　※共通基本BOXに自在棚や内部引出しを組み合わせます。

W3H8

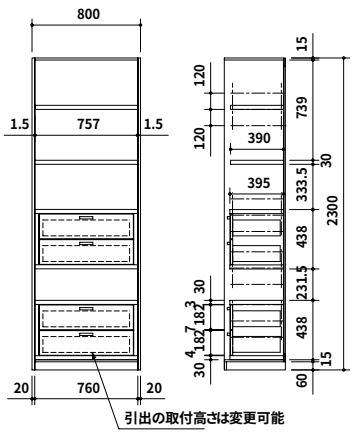
整理01



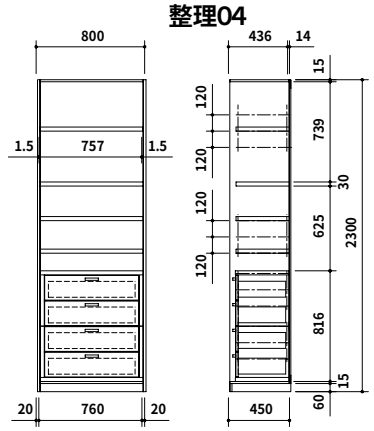
整理02



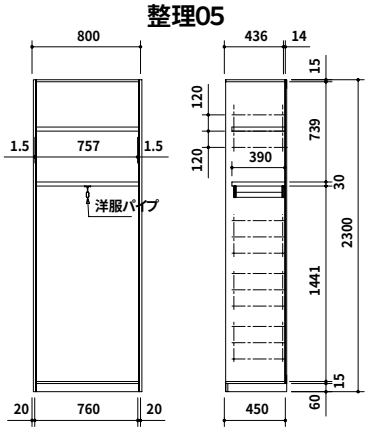
整理03



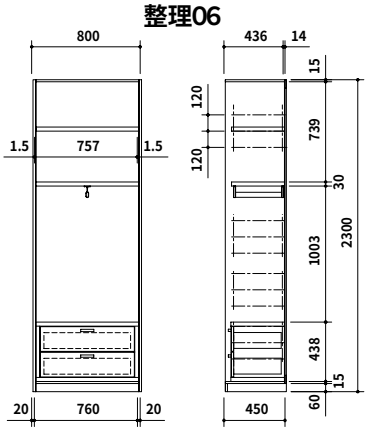
整理04



整理05



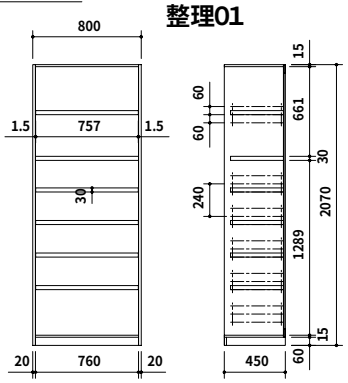
整理06



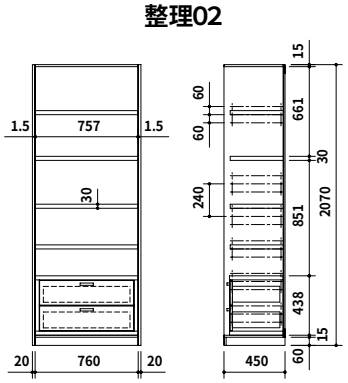
整理ユニット

W3H7

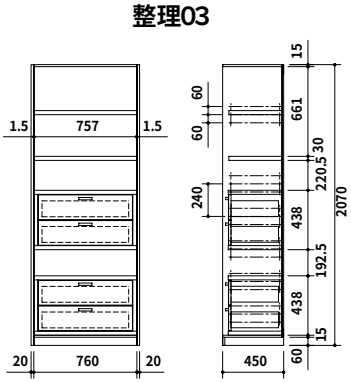
整理01



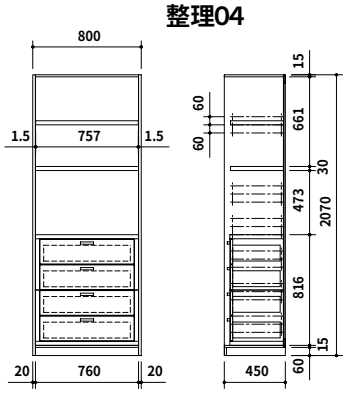
整理02



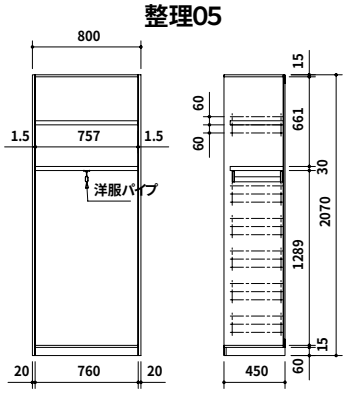
整理03



整理04

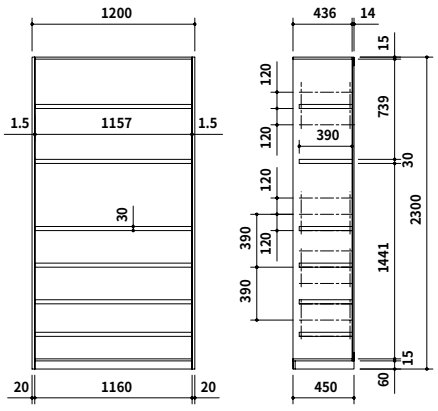


整理05

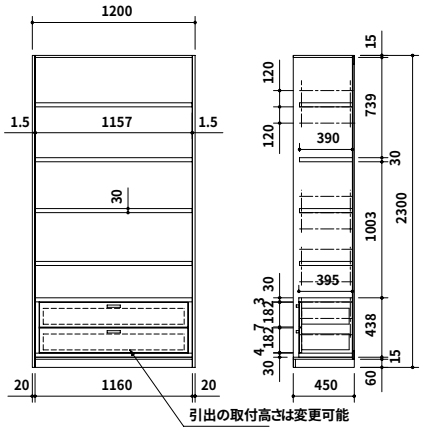


W4H8

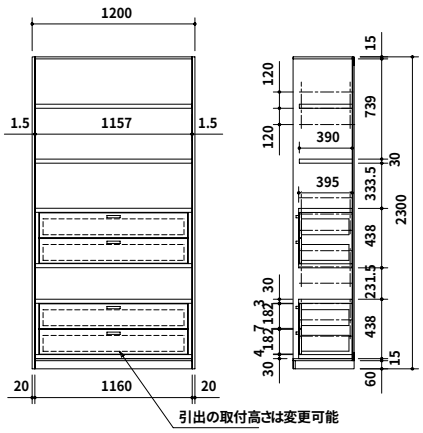
整理01



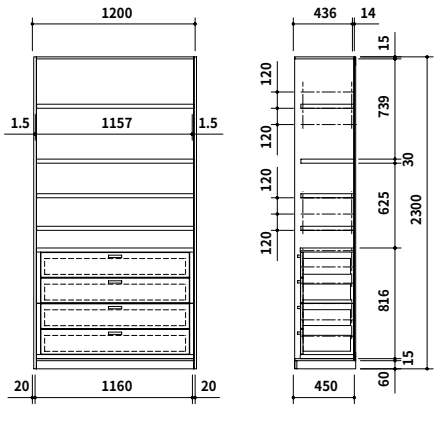
整理02



整理03

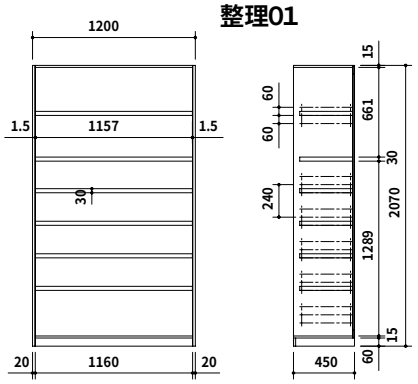


整理04

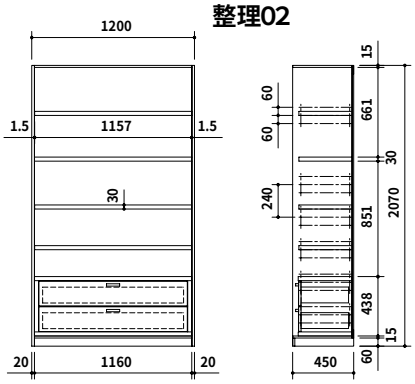


W4H7

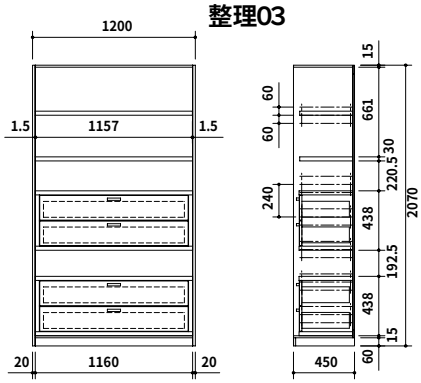
整理01



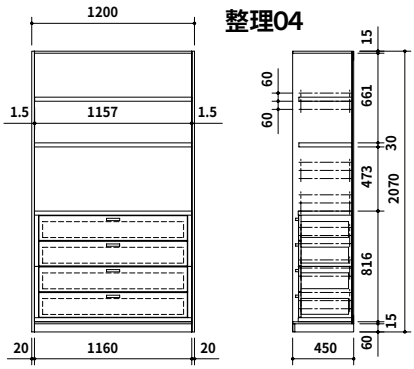
整理02



整理03

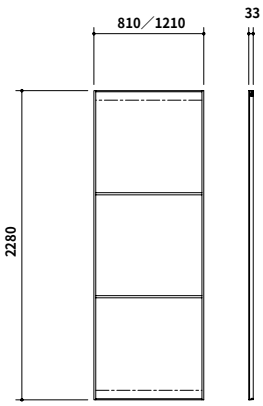


整理04

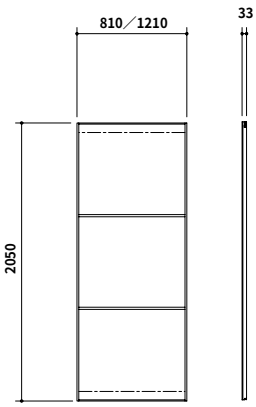


引戸扉

W3H8／W4H8



W3H7／W4H7



部材・部品表

上 枠

		W1600	W2000	W2400	W3200	W3600	備　　考
前枠		1	1	1	1	1	33ミリ厚
横枠		2	2	2	2	2	30ミリ厚
同梱部材	上レール	1	1	1	1	1	アルミ押出し成型品（シルバーアルマイト）
	レール取り付けビス	18	18	18	18	18	皿タッピングビス（3.5×L12）
	上ストッパー	2	2	2	2	2	
	ガイドピン	1	1	2	3	2	
	ガイドピン取付ビス	2	2	4	6	4	トラスタッピング3×L16
	中間固定ストッパー	0	1	1	2	1	※プランによって使用しない場合があります
	施工・取扱説明書	1	1	1	1	1	

引戸扉

	W3	W4	備　考
扉	1	1	
吊車	2	2	

共通基本BOX

		W3H8	W3H7	W4H8	W4H7	備　考
側板		2	2	2	2	20ミリ厚
天板		1	1	1	1	15ミリ厚
底板		1	1	1	1	15ミリ厚
前巾木		1	1	1	1	15ミリ厚
固定棚		1	1	1	1	30ミリ厚
自在棚		1	1	1	1	30ミリ厚
裏板		1	1	1	1	4ミリ厚、固定棚固定ライン入り
裏板補強桟		2	2	2	2	9ミリ合板
同梱部材	補強桟固定ビス	12	12	12	12	スレンダースレッドL=25
	壁固定ネジ	4	4	4	4	皿ビス4×45（ユニクロ）
	ユニット連結ネジ	11	11	11	11	皿ビス4×32（ユニクロ）
	裏板固定ネジ	10	10	10	10	丸4×12（クロメート）
	ワッシャー	15	15	15	15	
	連結キャップ	15	15	15	15	白
	棚ダボ（L／R）	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	自在棚用
	棚ダボ後	2	2	2	2	自在棚用
	接着剤	1	1	1	1	

内部　引出天底板　※底板を固定する棚ジョイントは「2段引出」に同梱しています。

	W3	W4	備　考
天／底板	2	2	30ミリ厚

内部　2段引出

		2段引出W3	2段引出W4	備　考
側板		2	2	30ミリ厚・スライドレール付き
引出		2	2	
同梱部材	側板固定ネジ	8	8	皿ビス4×45（ユニクロ）
	ワッシャー	8	8	
	連結キャップ	8	8	白
	ハンドル	2	2	シルバー色
	ハンドル取付ネジ	4	4	トラスねじ　M4×27（ステンレス）
	棚ジョイント（オン）	4	4	底板固定用・ビス付き

自在棚2枚

	W3用	W4用	備　考
自在棚	2	2	30ミリ厚
棚ダボ（L／R）	左右各2	左右各2	
棚ダボ後	4	4	

AV基本BOX　W3/W4　※部品は「AV基本BOX内部」に同梱しています。

	W3H8	W3H7	W4H8	W4H7	備　考
側板	2	2	2	2	20ミリ厚
天板	1	1	1	1	15ミリ厚
中仕切板	1	1	1	1	30ミリ厚
中底板	1	1	1	1	30ミリ厚
固定棚	4	4	—	—	15ミリ厚
自在棚	—	—	4	4	20ミリ厚
裏板（上下分割）	上1　下1	上1　下1	上1　下1	上1　下1	4ミリ厚（壁面コンセントの場合は下は不要）
後桟	1	1	1	1	15ミリ厚
コンセント取付桟	4	4	4	4	裏板にコンセントをつける際の補強用
裏板補強桟	2	2	2	2	9ミリ合板

AV基本ＢＯＸ内部　W3/W4

		W3■■	W4■■	備　　考
カウンター		1	1	32ミリ厚
底板		1	1	15ミリ厚
底板受桟		―	1	
前巾木		1	1	15ミリ厚
中仕切板		―	1	30ミリ厚
同梱部材	補強桟固定ビス	12	12	スレンダースレッドL=25
	裏板固定ビス	30	30	丸4×12（クロメート）
	壁固定・中仕切固定ビス	8	8	皿ビス4×45（ユニクロ）
	ユニット連結ネジ	11	11	皿ビス4×32（ユニクロ）
	ワッシャー	19	19	
	連結キャップ	19	19	白
	棚板ジョイント（オン）	4	4	カウンター固定用・固定ビス付
	棚ダボ（L／R）	―	左右各4	
	棚ダボ後	―	8	
	コード抜き	1	1	Φ60穴用・シルバー色
	接着剤	1	1	

AV基本ＢＯＸ　W6下用

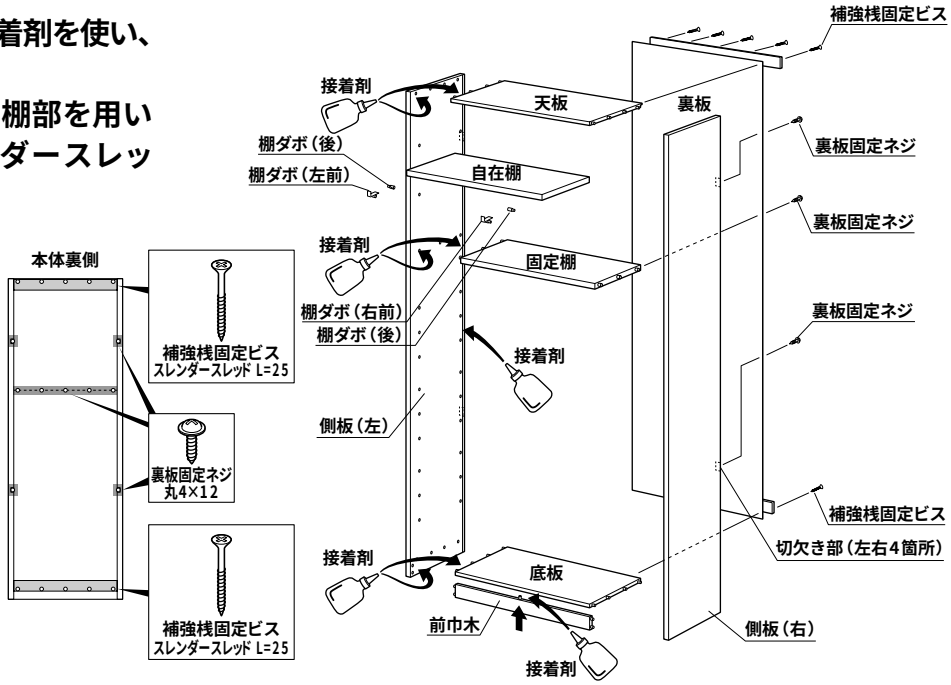
		W6下用	備　　考
側板		2	20ミリ厚
天板		1	15ミリ厚
幕板		1	15ミリ厚
カウンター		1	32ミリ厚
中仕切板		1	30ミリ厚
底板		1	15ミリ厚
底板受桟		1	底板の下に取り付けます
前巾木		1	15ミリ厚
後桟		1	
コンセント取付桟		4	裏板にコンセントをつける際の補強用
裏板（上下分割）		上1　下1	4ミリ厚（壁面コンセントの場合は下は不要）
裏板補強桟		2	9ミリ合板
同梱部材	補強桟固定ビス	24	スレンダースレッドL=25
	裏板固定ビス	30	丸4×12（クロメート）
	壁固定ビス	8	皿ビス4×45（ユニクロ）
	ユニット連結ネジ	14	皿ビス4×32（ユニクロ）
	ワッシャー	22	
	連結キャップ	22	白
	棚ジョイント(オン)	4	カウンター固定用・固定ビス付
	棚ダボ（L／R）	左右各4	
	棚ダボ後	8	
	コード抜き	1	Φ60穴用・シルバー色
	接着剤	1	

AV基本ＢＯＸ　W6上用　※部品は「AV基本BOX下用」に同梱しています。

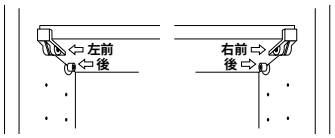
	W6H8	W6H7	備　　考
側板	2	2	20ミリ厚
天板	1	1	15ミリ厚
中仕切板	1	1	30ミリ厚
底板	1	1	15ミリ厚
自在棚	4	4	20ミリ厚
裏板	1	1	4ミリ厚
裏板補強桟	2	2	9ミリ合板

共通基本ＢＯＸの組み立て

1.天板・底板・前巾木・固定棚を接着剤を使い、側板と固定します。
2.裏板を側板の切欠き部と固定棚部を用い固定し、裏板補強桟もスレンダースレッドL＝25で固定してください。



◆自在棚の取付け
※棚ダボには前後左右（前側のみ）があります。正しい位置へ取付けてください。



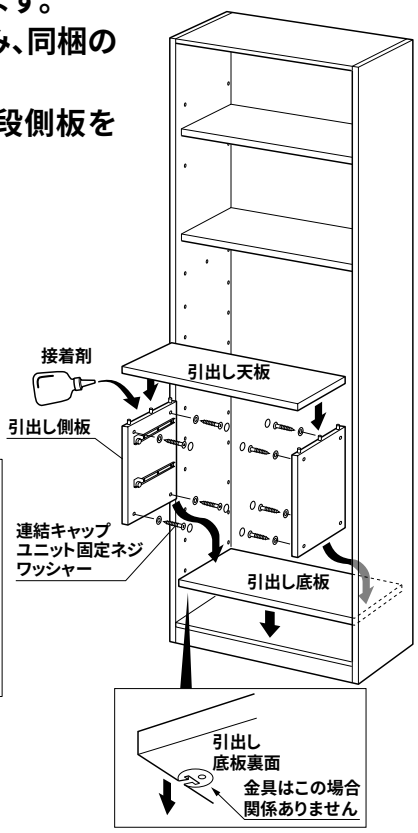
注 意 棚ダボは確実に差込んでください。差込みが不充分ですと棚板が脱落する恐れがあります。

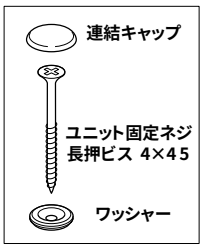
共通基本ＢＯＸへの引出しの設置

BOX下に引出しを設置する場合

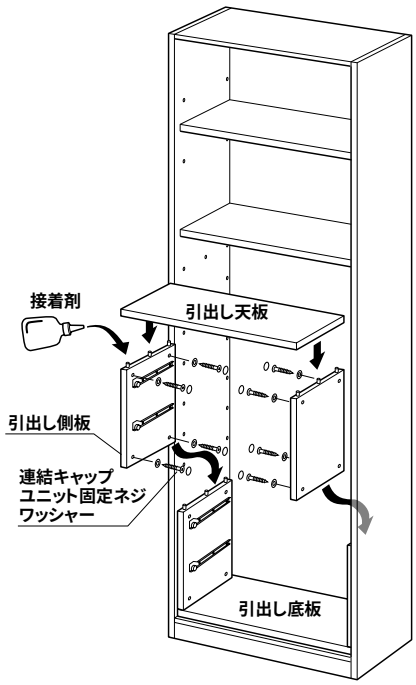
1.引出し底板をBOX下・奥へ置きます。
2.側板をその上にのせ、天板を組み、同梱のビスで固定します。
3.4段引出しにする場合はもう1段側板を連結した後、天板を組みます。

2段引出し





4段引出し

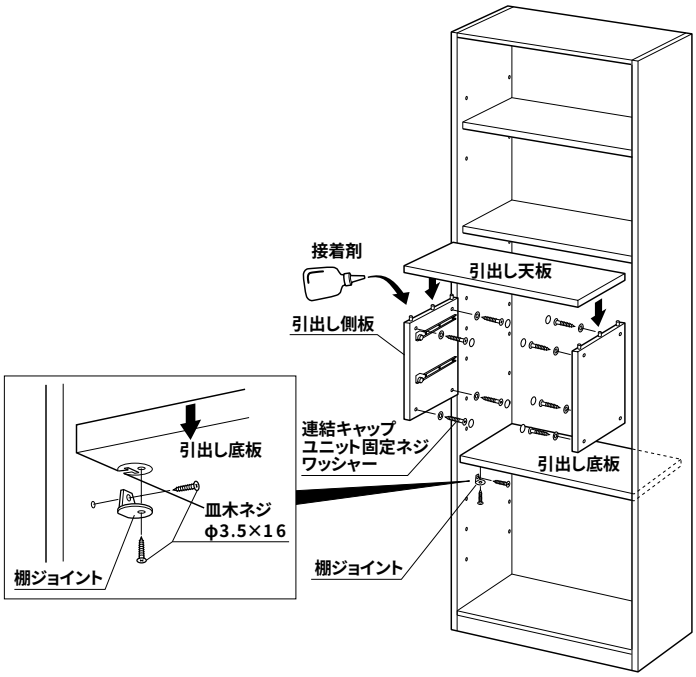


BOX中間部に引出しを設置する場合

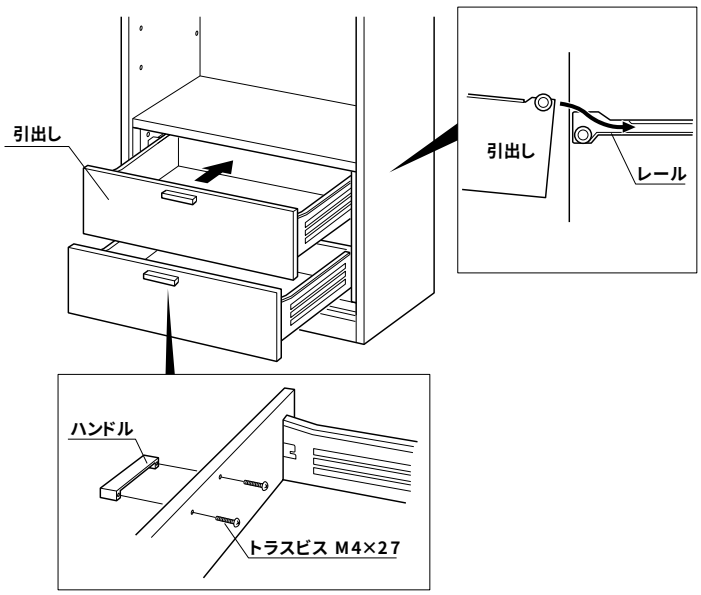
1.引出しの位置を決め、引出し底板を図のように固定します。

※扉デザイン（アルミ横桟）にラインを合わせて底板を取りつけると美しく納まります。

2.底板の上に側板をのせ（奥にあてて）天板を組み、同梱のビスで固定します。

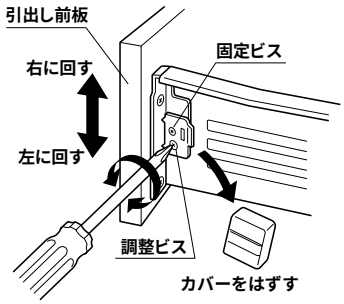


引出しの挿入



引出しの高さ調整

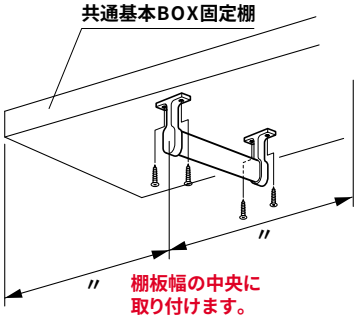
引出し側面の固定ネジを緩めると前板の高さ調整が可能です。



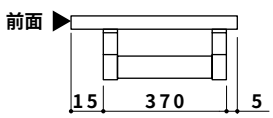
注 意 調整後、固定ネジはしっかり締めてください。

洋服パイプの取り付け

P.4の「整理05・06」のように洋服パイプをつける場合は、図のように固定棚の中央に奥行き方向に取り付けてください。



〈断面図〉



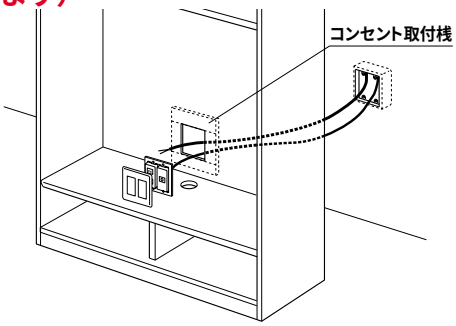
AVユニット組み立ての前に

※AVユニットには、コンセント器具等は同梱されておりません。
必要に応じた種類の器具を現場手配してください。
下図いずれかの方法にて設置してください。

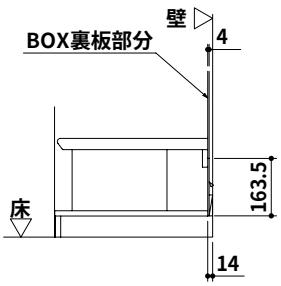
注 意　コンセント器具等の組み立て・結線は、必ず電気工事士の方が行ってください。

BOX裏板にコンセント等（現場手配）を取付ける場合

※任意の位置の裏板、壁面のボードを切り欠き取り付けてください。（取り付けのための桟を同梱しています）



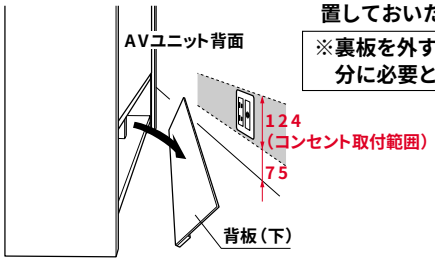
断面図



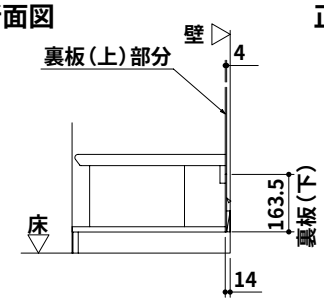
壁面にあらかじめコンセント等（現場手配）を設置しておく場合

※左図の範囲にコンセントを取付けしておいてください。
BOXを組立てる際に「裏板（下）」を外し、あらかじめ設置しておいたコンセントにつなげます。

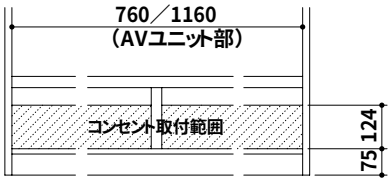
※裏板を外すため、現場での壁面クロス仕上げが、その部分に必要となります。

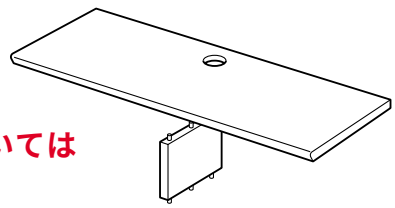


断面図



正面図

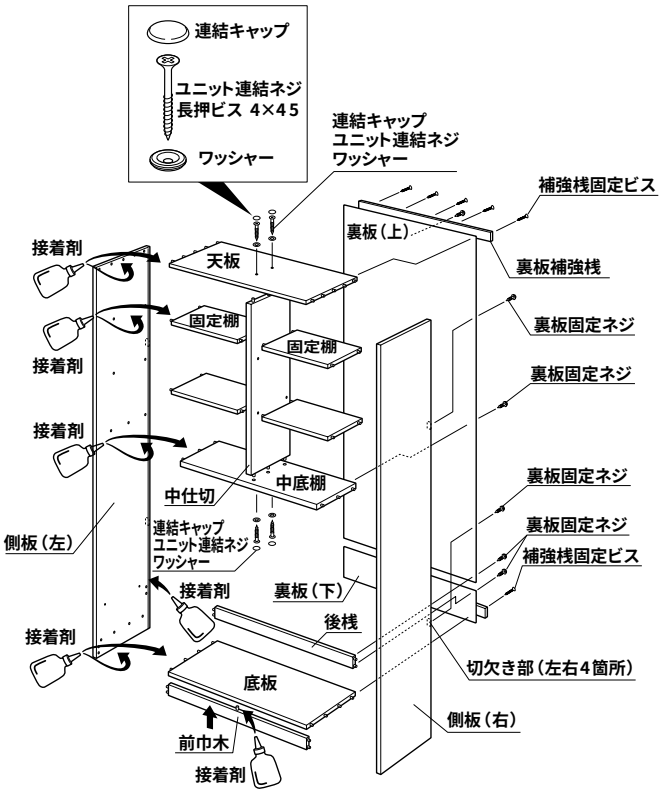


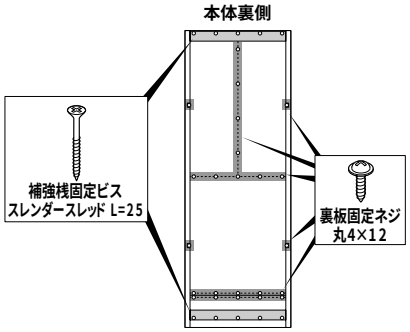


※AVユニットのカウンターとカウンター下の中仕切（W3は無し）については
BOX組み立て後に、取り付けします。

AVユニット（W3）の組み立て

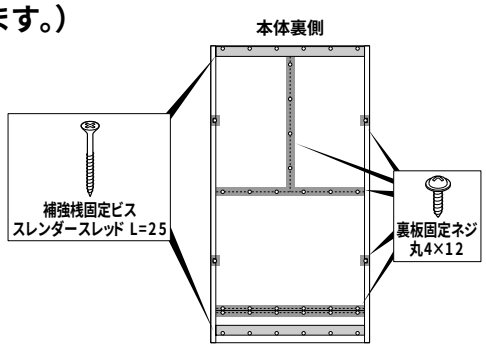
1.天板と中仕切板、中底板を接着剤で組み、固定棚4枚、底板、前巾木と合わせて側板と接着剤で固定します。天板、中底板外面から図のように**中仕切板とビス固定**します。
2.裏板（上）を側板の切欠き部と固定棚部、後桟を用いて固定し、裏板補強桟（天板がわ）もスレンダースレッドL＝25で固定してください。
3.裏板（下）はP.11を参照にし、固定する場合は図のように取り付けてください。
※裏板（下）を固定しない場合は、裏板補強桟を裏板（上）の下端に合わせてスレンダースレッドL＝25で固定してください。

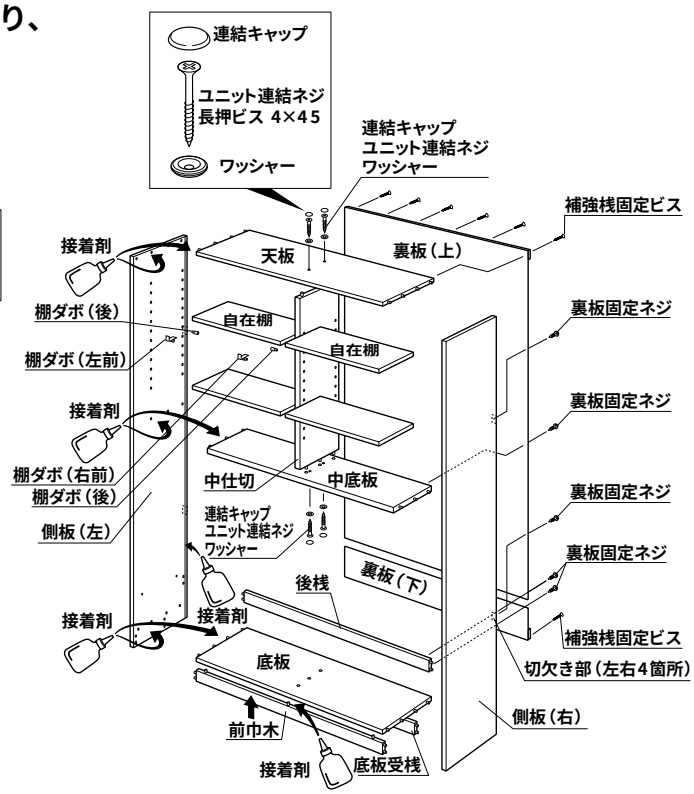




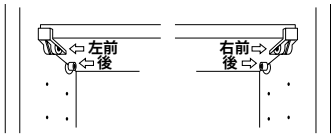
AVユニット（W4）の組み立て

W3同様に組み立てます。（W4は固定棚が**自在棚**となり、**底板受桟**があります。）





◆自在棚の取付け
※棚ダボには前後左右（前側のみ）があります。
正しい位置へ取付けてください。

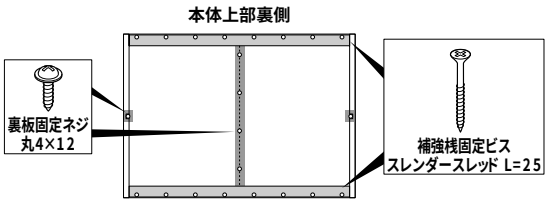


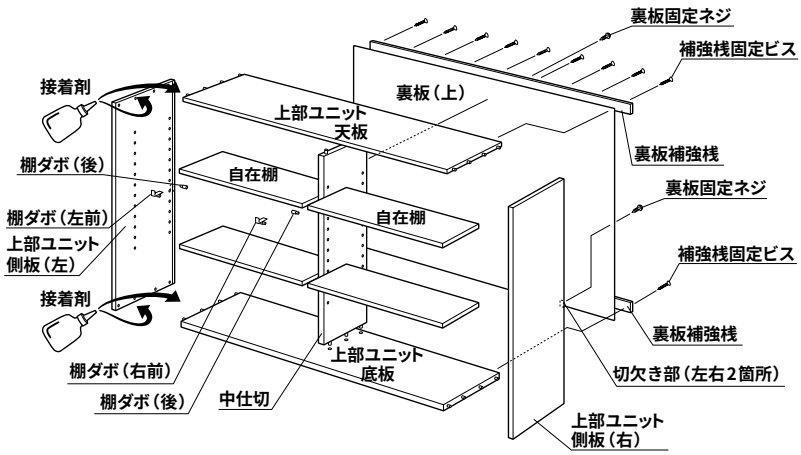
注意 棚ダボは確実に差込んでください。差込みが不充分ですと棚板が脱落する恐れがあります。

AVユニット（W6）の組み立て

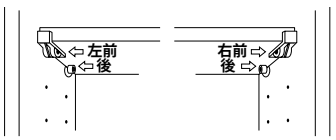
手順1　上部の組み立て

1.天板と中仕切、底板を接着剤で組み、側板と接着剤で固定します。
2.裏板を側板の切欠き部と中仕切板部を用いて固定し、裏板補強桟もスレンダースレッドで固定してください。





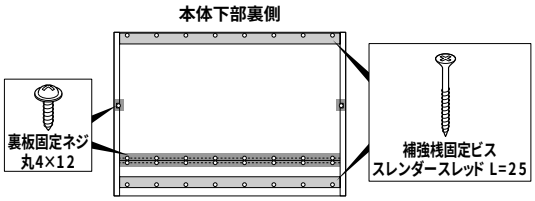
◆自在棚の取付け
※棚ダボには前後左右（前側のみ）があります。
正しい位置へ取付けてください。

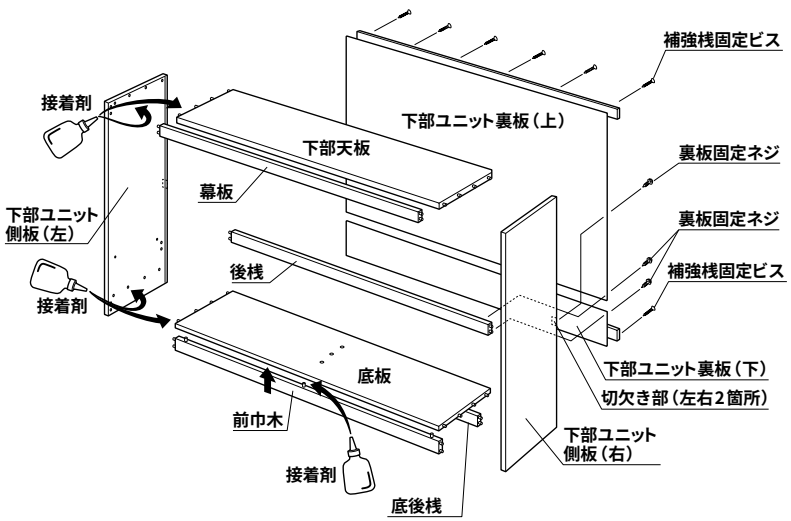


注意　棚ダボは確実に差込んでください。
差込みが不充分ですと棚板が脱落する恐れがあります。

手順2　下部の組み立て

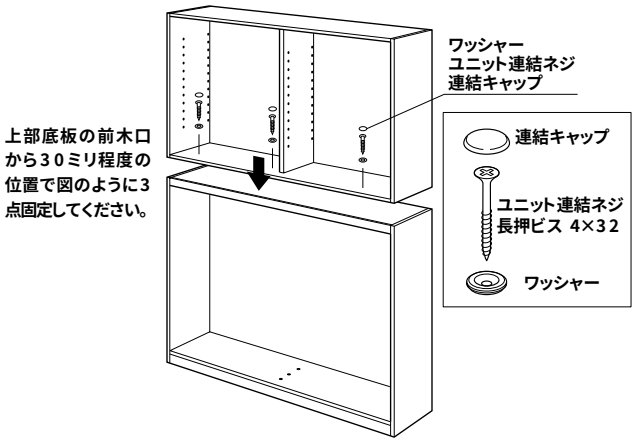
1.天板、幕板、底板、底受桟、前巾木、後桟を側板と接着剤で固定します。
2.裏板（上）を側板の切欠き部と後桟を用いて固定し、裏板補強桟（天板がわ）もスレンダーレッドL＝25で固定してください。
3.裏板（下）はP.11を参照にし、固定する場合は図のように取り付けてください。
※裏板（下）を固定しない場合は、裏板補強桟は裏板（上）の下端に合わせてスレンダースレッドL＝25で固定してください。





手順３ 上部と下部の連結

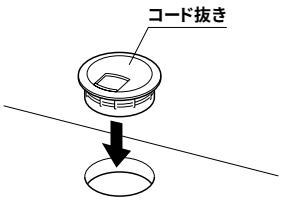
上部と下部を連結ネジで固定します。

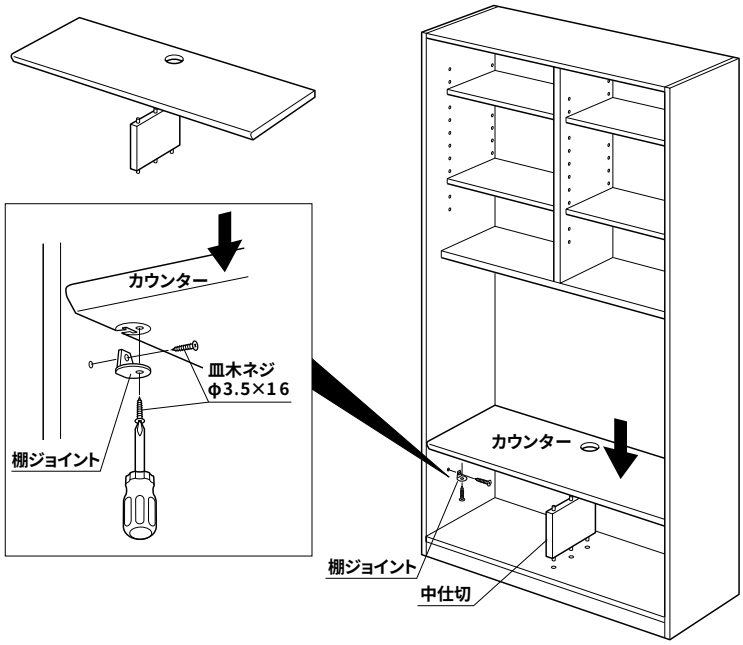


ＡＶカウンター・中仕切板（Ｗ３は無し）の取り付け

1.組み立てたAVユニットに右図のようにジョイント金具を側板に取り付け、カウンター・中仕切（W3は無し）をはめ込み固定します。

2.カウンターの穴にコード抜きをはめ込みます。





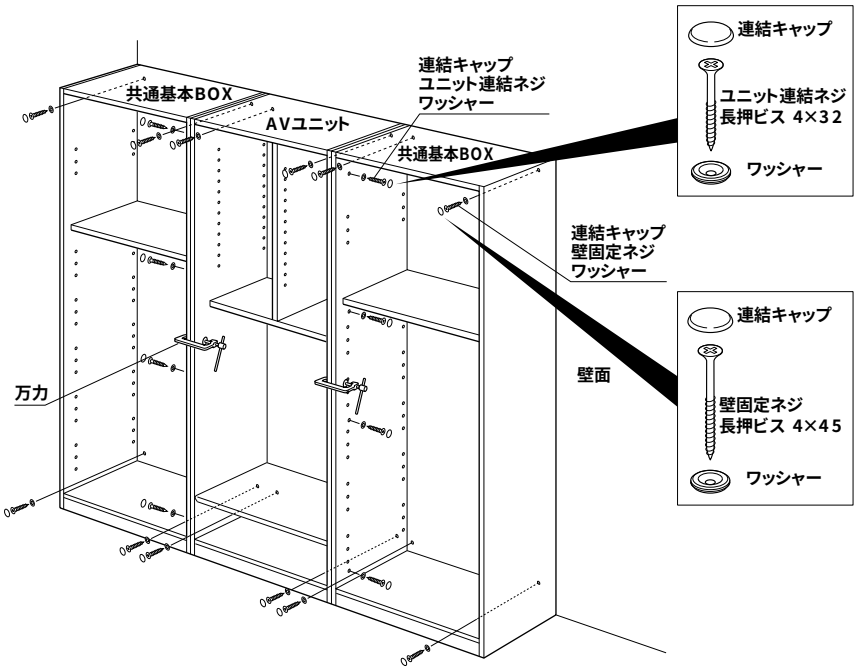
ＢＯＸの連結及び躯体への固定

①プランに応じて共通基本BOX・AVユニットを設置してください（万力等で固定）

②BOX同志を連結します。前木口から３０㎜程度の位置で４箇所ずつ連結してください。

※扉をつけるBOX側からビスで固定するとオープンで使用するBOXからビス頭が見えず、きれいに納まります。

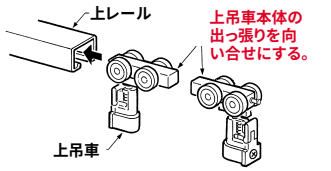
③壁面に下地があることを確認し、それぞれのBOX内、四隅から壁面へ固定します。



前枠への上吊車とレールの取り付け

①上吊車の取り付け

◆レールを枠に取り付ける前に、上吊車をレールに差し込んでください。

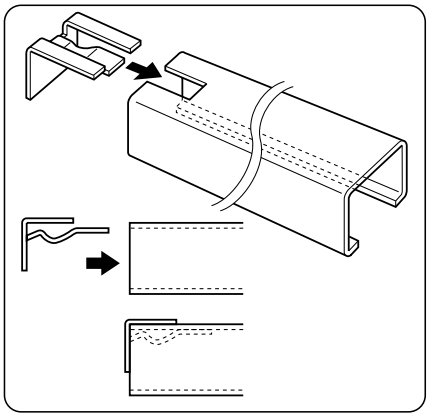


※吊車は扉に取りついていますので、取り外してください。

◆扉1セットにつき、上吊車2ケを本体の長い方を向い合せにして、上レールに差し込んでください。

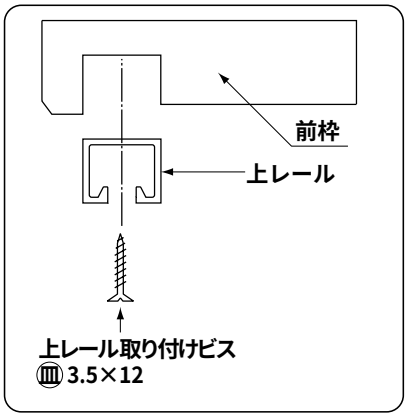
②上ストッパーの取り付け

◆レールを枠に取り付ける前に、上ストッパーをレールに差し込んでください。



③上レールの取り付け

◆前枠に上レールを皿3.5×12ビスにて取り付けてください。



注 意

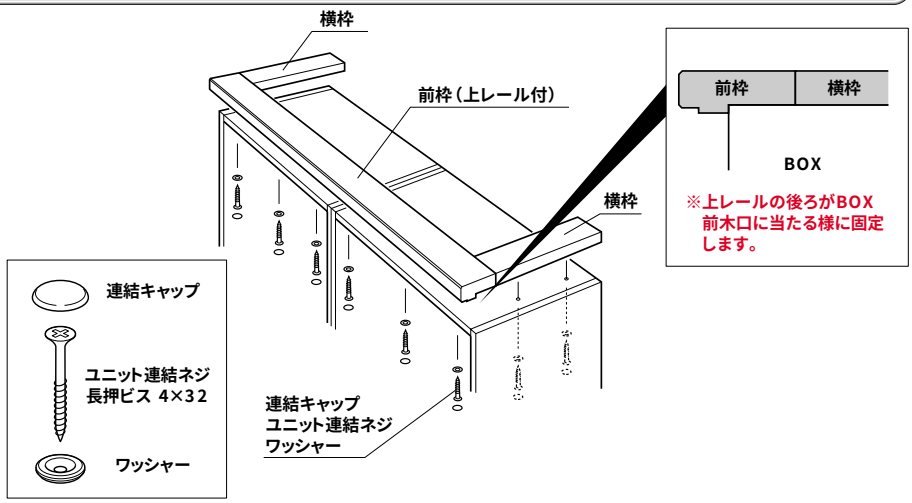
上レールの木ネジは、必ず同梱の木ネジ(ℓ＝12)を使用し、空回りしないよう、又、全ての下穴に取り付けてください。指定本数以下の場合、レールがはずれ、扉がスムーズに開閉できません。

上枠のＢＯＸへの取り付け

各BOXの下からBOXに同梱の連結ビスで前枠、横枠を取付けます。

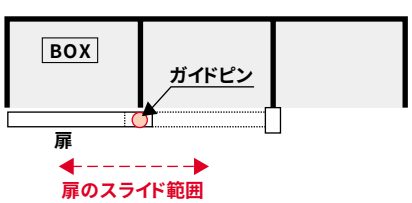
注 意

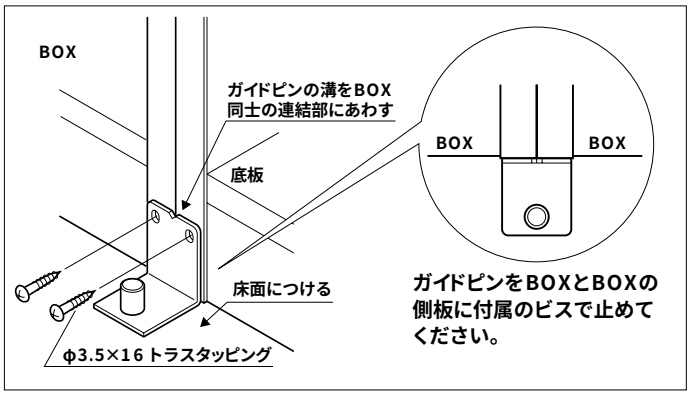
前枠は傾きがないように、
しっかりと固定してください。
横枠は前枠とスキ間がない様に固定してください。



ガイドピンの取りつけ

●プラン(扉をつける位置)を決めた上でガイドピンを取付けます。



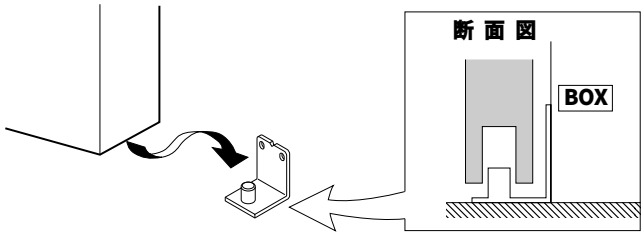


注 意

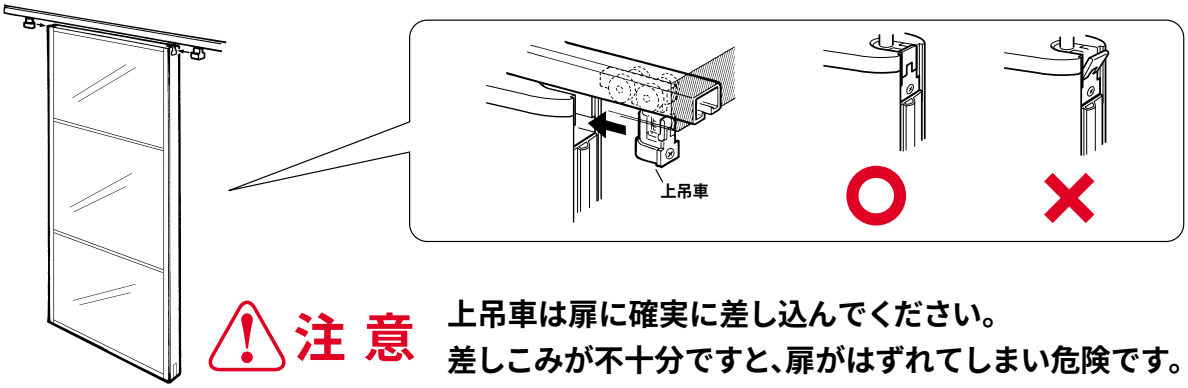
扉はガイドピンを中心に左右のBOXにスライドします。収納部プランに応じてガイドピン位置を決めてください。

扉の取り付け

①扉をガイドピンにはめこんでください。

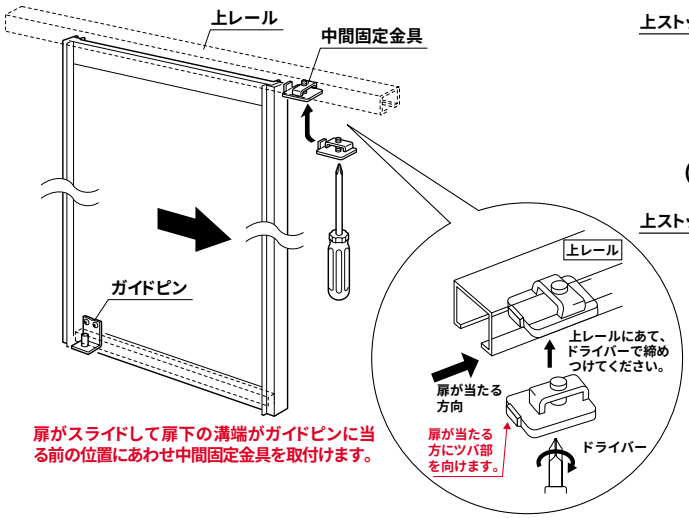


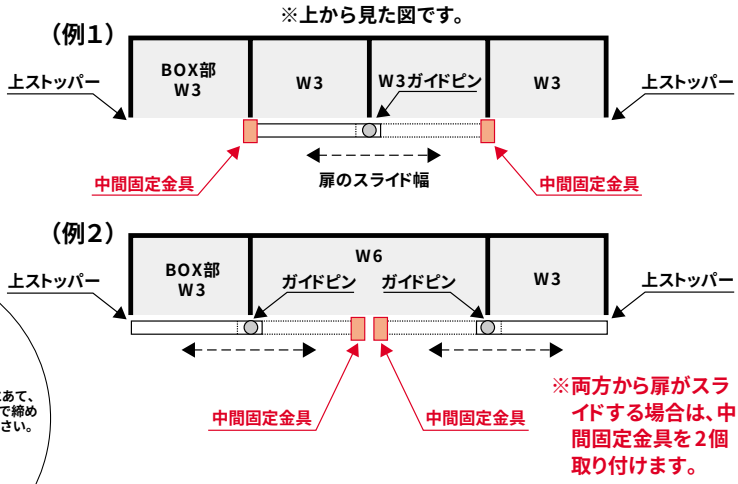
②上吊車の取り付け
あらかじめ上レールに差し込んでおいた上吊車を扉木口に差し込んで下さい。



注 意 上吊車は扉に確実に差し込んでください。
差しこみが不十分ですと、扉がはずれてしまい危険です。

③中間固定金具の取り付け
●扉はガイドピンを中心として左右にスライドしますが、その**両端に上ストッパーやガイドピン（となりの扉用）が無い場合**は、図のように中間固定金具にて扉がガイドピンに当たる前で止まる位置に取り付けてください。



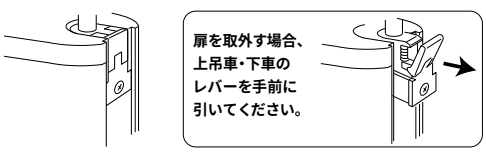


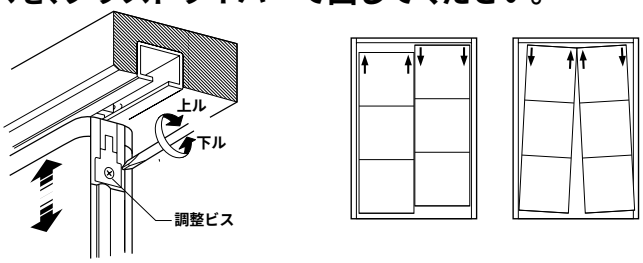
注 意 中間固定金具は必ず正しく取り付けてください。**扉がガイドピンに当たると、ガイドピンが破壊**する恐れがあります。

④扉の調整

上下調整（調整量6.5㎜）

◆扉に段差、傾きがある場合は、上吊車の調整ビスを、プラスドライバーで回してください。



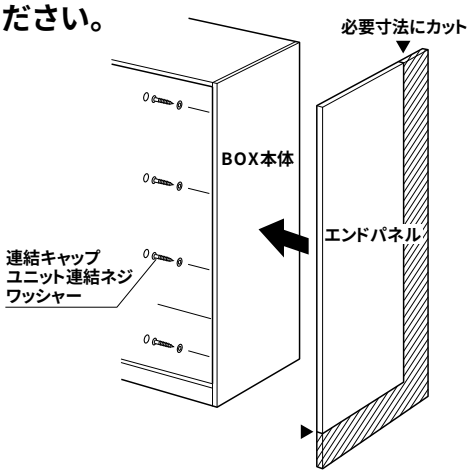


納まり部材の取り付け

※必要に応じて納まり部材(別売)を使用して施工してください。

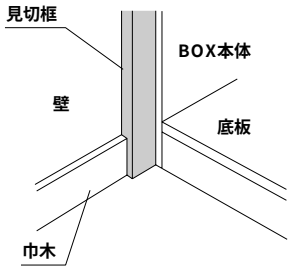
エンドパネルの取り付け

BOX本体外面を扉と同色に仕上げる場合などにエンドパネル(別売)を現場カットし、図のように固定してください。



見切框の取り付け

BOX本体を壁面へ接合して施工する場合は、BOX外面に見切框(別売)を入れるなどして室内巾木がBOX側に干渉しないようにしてください。扉が巾木に当たり、十分に閉まらなくなります。



※P.3の 納まり図 を参照ください。

取 扱 説 明 書

ダイケン iNOMA シリーズ リビング収納トールタイプ

この度は、「ダイケンiNOMAシリーズ リビング収納」をご採用していただきありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品を安全に、また末永くご愛用していただくために必要な知識をまとめたものです。
ご使用前に必ずよく読み、正しい使用法・使用上の注意事項をよく理解してください。
この取扱説明書は、いつでも利用できるように、大切に保管してください。

⚠ 使用上のご注意

●本製品は一般家庭用品を収納する製品です。
ただし、次のような危険な物は収納しないでください。
1) 油やシンナーなどの可燃物や薬品
2) 鉄アレイ等の過度に重い物
3) その他危険物

・AVユニット

	W3(1200幅)用	W4(1200幅)用	W6(1600幅)用
棚板	10kg	15kg	20kg
AVカウンター	50kg	70kg	80kg

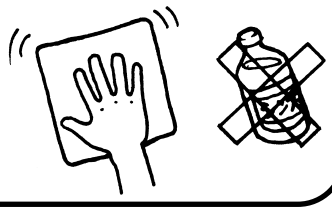
・共通BOX

	W3(800幅)用	W4(1200幅)用
棚板	20kg	20kg

●棚板の耐荷重は右側の表をご覧ください。
耐荷重以上の物を乗せると棚板がたわんだり、破損したりする恐れがあります。
●扉の開閉は、静かに行ってください。乱暴に扱うと扉が破損したり脱落する恐れがあります。
●扉に指をはさまないよう、引手を持って正しく操作してください。
特に小さなお子様には十分ご注意ください。
●扉にぶつかったり、扉にもたれたりしないでください。扉が破損したり、脱落する恐れがあります。
●ストーブ等の熱源を近づけないでください。扉が反ったり、表面がゆがんだりすることがあります。

お 手 入 れ の 方 法

■本部の清掃は、乾拭き又は中性洗剤を薄めて、硬く絞って拭いてください。
シンナー・ベンジン等を使用すると、表面の艶が変わったり、変色する場合がありますので、避けてください。



アメニティデザイン企業

DAIKEN

施工業者様用

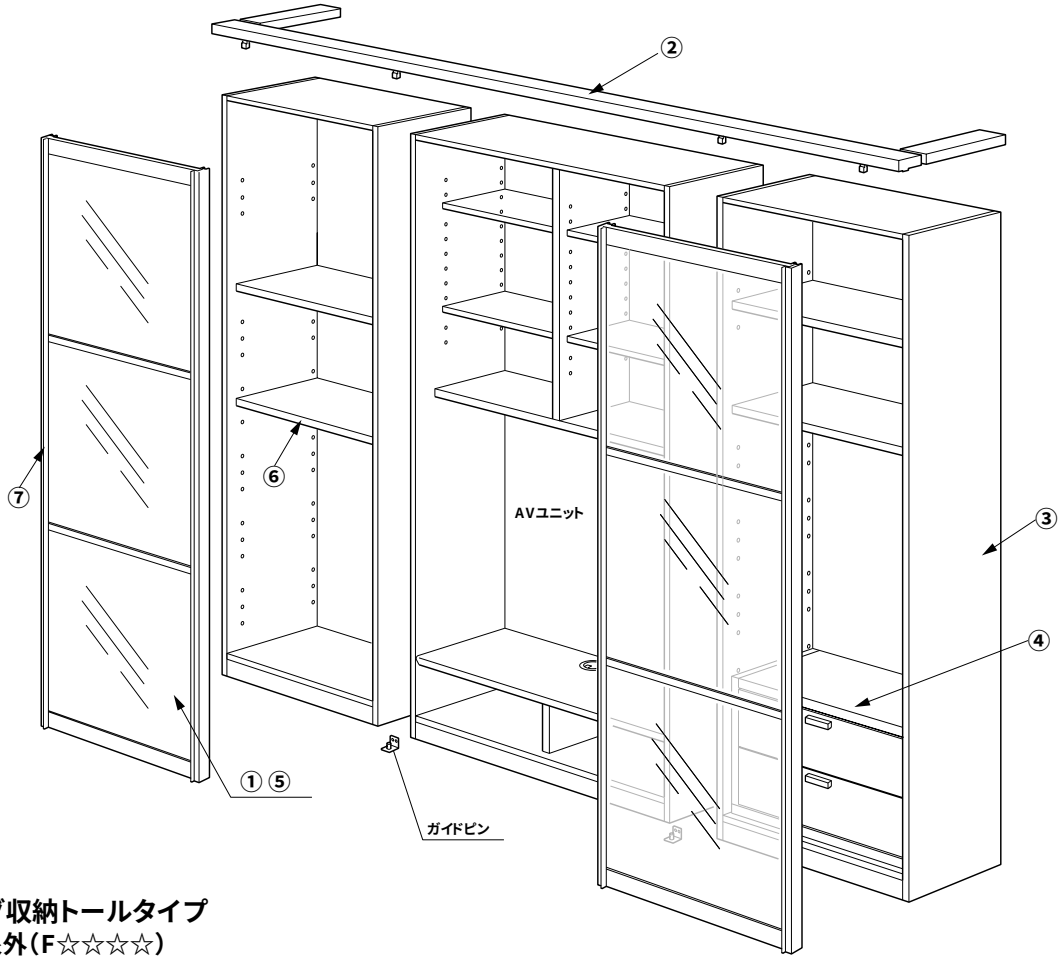
ホルムアルデヒド発散区分資料

DAIKEN INOMAシリーズ リビング収納トールタイプ

F☆☆☆☆
（住宅部品表示ガイドラインによる）

この度はDAIKEN INOMAシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品のホルムアルデヒド発散に関する性能担保は下の図表の様になっております。建築確認の際に本資料をご利用ください。

●製品の構成とホルムアルデヒド発散区分



■リビング収納トールタイプ
規制対象外（F☆☆☆☆）

構成部位			内装仕上げ部分（表面）				下地部分（裏面・内面）			
			ホルムアルデヒド発散建築材料		発散区分	認定番号	ホルムアルデヒド発散建築材料		発散区分	認定番号
①	扉	ウッド扉	樹脂シート張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0143	－			
			－	－	－	－	化粧紙張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0144
②	上枠		樹脂シート張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0143	同左			
③	ボックス	側板・背板・棚板・中仕切板	化粧紙張合板	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0138	同左			
		天板・底板	化粧紙張パーティクルボード	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0149	同左			
		カウンター	メラミン樹脂板張パーティクルボード	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0148	同左			
④	引出し	引出し天板・底板・側板	化粧紙張合板	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0138	同左			
		前板	樹脂シート張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0143	同左			

規制対象外部位・告知対象外

⑤	扉	スケルトン扉	告示対象外
⑥	自在棚		規制対象外部位：規制対象外（F☆☆☆☆）同等品質材料を使用
⑦	ウッド扉用引手/引出ハンドル/上レールほか		告示対象外

◎製品に関する情報・お問い合わせ　最寄の弊社営業所（施工説明書に記載）に問い合わせいただくか、弊社ホームページ（http://www.daiken.jp/）をご利用下さい。

ご相談窓口

ご不明な点などは、下記のご相談窓口までお問い合わせください。

本社大阪事務所	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ22F）	06-6452-6321
東京事務所	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（イトーピア日本橋本町ビル2F）	03-3249-4800
北海道営業部	〒003-0021	北海道札幌市白石区栄通２１丁目１番１７号	011-856-2202
札幌営業所	〒003-0021	北海道札幌市白石区栄通２１丁目１番１７号	011-856-2202
札幌特販営業所	〒003-0021	北海道札幌市白石区栄通２１丁目１番１７号	011-856-2203
帯広営業所	〒080-0014	北海道帯広市西４条南３丁目８－１	0155-25-8421
旭川営業所	〒070-0031	北海道旭川市1条通10丁目右7号（タカクワグレースビル1F）	0166-24-1377
東北営業部	〒982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎１丁目３４－８	022-243-6621
盛岡営業所	〒020-0866	盛岡市本宮１丁目３１－１	019-636-1161
仙台営業所	〒982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎１丁目３４－８	022-243-6621
東北特販営業所	〒982-0031	宮城県仙台市太白区泉崎１丁目３４－８	022-243-6621
青森営業所	〒030-0812	青森県青森市堤町２丁目１－７（ＴＡＰ堤町ビル３Ｆ）	017-775-3550
秋田営業所	〒010-0951	秋田県秋田市山王６－１１－７（レジデンスこまち１Ｆ）	018-862-4441
郡山営業所	〒963-0111	福島県郡山市安積町荒井字河葉池３８－１（第２あさいビル）	024-946-7211
山形営業所	〒990-0056	山形県山形市錦町３－２０（須藤ビル１Ｆ）	023-632-2711
関東第１営業部	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦３丁目６番２０号	028-621-6431
宇都宮営業所	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦３丁目６番２０号	028-621-6431
宇都宮特販営業所	〒321-0967	栃木県宇都宮市錦３丁目６番２０号	028-621-6431
水戸営業所	〒310-0836	茨城県水戸市元吉田町1160－17（グレースヒルズマンション1F）	029-248-8511
つくば営業所	〒305-0005	茨城県つくば市天久保２－１５－３	029-849-2344
群馬営業所	〒370-0073	群馬県高崎市緑町１－１１－３	027-364-9811
関東第２営業部	〒381-0022	長野県長野市大字大豆島４１７７－３	026-222-6311
新潟営業所	〒950-0993	新潟県新潟市上所中１丁目１３番８号	025-285-5887
長野営業所	〒381-0022	長野県長野市大字大豆島４１７７－３	026-222-6311
長岡営業所	〒940-0086	新潟県長岡市西千手１丁目１１番３１号	0258-33-5734
松本営業所	〒390-0833	長野県松本市双葉１０番２２号（双葉町ビル）	0263-26-0384
東京営業部	〒160-0023	東京都新宿区西新宿7丁目5番25号（西新宿木村屋ビル1F）	03-5386-5957
東京営業所	〒160-0023	東京都新宿区西新宿7丁目5番25号（西新宿木村屋ビル1F）	03-5386-5957
多摩営業所	〒185-0003	東京都国分寺市戸倉２－２７－６	042-571-3434
山梨営業所	〒409-3866	山梨県中巨摩郡昭和町西条３８０１－１	055-275-7931
埼玉営業所	〒331-0814	埼玉県さいたま市北区東大成町1－548－1（カンケンさいたまビル4F）	048-669-0660
熊谷営業所	〒360-0037	埼玉県熊谷市筑波１丁目１４番１号（岩伸ビル２Ｆ）	048-527-5601
千葉営業所	〒260-0045	千葉県千葉市中央区弁天１－３２－８（ＫＴビル２Ｆ）	043-287-8491
我孫子営業所	〒270-1166	千葉県我孫子市我孫子２２６－１（石井ビル１Ｆ）	04-7183-4070
横浜営業部	〒226-0025	神奈川県横浜市緑区十日市場町８０８－２	045-983-2332
横浜営業所	〒226-0025	神奈川県横浜市緑区十日市場町８０８－２	045-983-2332
静岡営業所	〒422-8063	静岡県静岡市馬渕４丁目２番地２５号	054-288-3881
厚木営業所	〒243-0018	神奈川県厚木市中町４丁目８番１号（酒井ビル３Ｆ）	046-222-1535
中京営業部	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄1丁目3番3号（ＡＭＭＮＡＴビル14階）	052-205-5811
名古屋営業所	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄1丁目3番3号（ＡＭＭＮＡＴビル14階）	052-205-5811
三重営業所	〒514-0004	三重県津市栄町４丁目１７４	059-226-7073
浜松営業所	〒430-0901	静岡県浜松市曳馬１丁目７番１３号（加藤ビル）	053-473-1271
岐阜営業所	〒501-6002	岐阜県羽島郡岐南町三宅９丁目１２３－１（ＮＴビル１Ｆ）	058-246-6752
北陸営業部	〒920-0024	石川県金沢市西念１丁目２番１１号	076-262-3211
金沢営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念１丁目２番１１号	076-262-3211
北陸特販営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念１丁目２番１１号	076-262-3211
富山営業所	〒939-8205	富山県富山市新根塚町２－１０－１１	076-425-5575
福井営業所	〒918-8231	福井県福井市問屋３丁目５０１番地	0776-26-8508
近畿営業部	〒538-0035	大阪府大阪市鶴見区浜４丁目１９番３号	06-6915-7002
大阪営業所	〒538-0035	大阪府大阪市鶴見区浜４丁目１９番３号	06-6915-7041
京都営業所	〒600-8107	京都府京都市下京区五条通室町西入ル東錺屋町173番地（高橋第6ビル5F）	075-341-8151
神戸営業所	〒650-0024	兵庫県神戸市中央区海岸通２丁目１番２号（共栄ビル３Ｆ）	078-321-1822
和歌山営業所	〒640-8323	和歌山県和歌山市太田４２１－２（ＯＥビル３Ｆ）	073-473-8090
姫路営業所	〒670-0964	兵庫県姫路市豊沢町１３５（姫路大同生命ビル５Ｆ）	0792-24-8860
沖縄営業所	〒901-2132	沖縄県浦添市伊祖２丁目１番地２号（タバビル１Ｆ）	098-879-4916
中国営業部	〒734-0014	広島県広島市南区宇品西４丁目１－３６	082-505-2525
岡山営業所	〒702-8045	岡山県岡山市海岸通２丁目５番８号	086-262-2271
広島営業所	〒734-0014	広島県広島市南区宇品西４丁目１－３６	082-505-2525
中国特販営業所	〒734-0014	広島県広島市南区宇品西４丁目１－３６	082-505-2525
福山営業所	〒721-0961	広島県福山市明神町２丁目１５番２０号	084-924-7196
山口営業所	〒754-0014	山口県吉敷郡小郡町高砂町３番２６号（ナガオビル４０２号）	083-974-0303
四国営業部	〒760-0027	香川県高松市紺屋町９番地６（高松大同生命ビル７Ｆ）	087-823-9111
高松営業所	〒760-0027	香川県高松市紺屋町９番地６（高松大同生命ビル７Ｆ）	087-823-9111
松山営業所	〒790-0878	愛媛県松山市勝山町２丁目１４番４号（朝日生命松山ビル）	089-945-8569
徳島営業所	〒770-0847	徳島県徳島市幸町２－１９（妙見ビル２Ｆ）	088-622-6261
高知営業所	〒780-0072	高知県高知市杉井流字西御座ノ江３７番６	088-885-6202
九州営業部	〒812-0042	福岡県福岡市博多区豊１丁目４番３２号	092-413-2345
福岡営業所	〒812-0042	福岡県福岡市博多区豊１丁目４番３２号	092-413-2345
北九州営業所	〒802-0001	福岡県北九州市小倉北区浅野2丁目17－1（畠中ビル3F）	093-522-1224
長崎営業所	〒854-0061	長崎県諫早市宇都町５－３０（向井不動産ビル１０２号）	0957-25-1160
大分営業所	〒870-0025	大分県大分市顕徳町3丁目1－16（アクセス21　116号）	097-533-8701
熊本営業所	〒862-0950	熊本県熊本市水前寺1丁目20番22号（水前寺センタービル5F）	096-384-1222
宮崎営業所	〒880-0842	宮崎県宮崎市青葉町８０番地２	0985-26-5908
鹿児島営業所	〒890-0052	鹿児島県鹿児島市上之園町21番地4（サンクチュアリー上之園1F）	099-254-8300
住機製品事業部（東京）	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（イトーピア日本橋本町ビル2F）	03-3249-4803
住機製品事業部（大阪）	〒530-8210	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6144
東部特販部	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（イトーピア日本橋本町ビル2F）	03-3249-4850
マンション部（東京）	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（イトーピア日本橋本町ビル3F）	03-3249-4826
ビル建材部（東京）	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（イトーピア日本橋本町ビル2F）	03-3249-4821
建装部（東京）	〒103-8425	東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（イトーピア日本橋本町ビル1F）	03-3249-4065
西部特販部	〒538-0035	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6231
マンション部（大阪）	〒538-0035	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6243
ビル建材部（大阪）	〒538-0035	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6245
建装部（大阪）	〒538-0035	大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F）	06-6452-6246

'04.06現在

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス
http://www.daiken.jp/

製品のお問い合わせ・ご相談は 0120-787-505
※携帯・PHSからはTEL.06-6452-6000へ
受付時間：平日9:00～18:00（土・日・祝・年末年始・お盆は休み）